



「壁」を変えれば暮らしが変わる?!
インテリア・リノベのすすめ。

「色」や「素材」で夢を叶える

スタイリッシュなのに不思議と落ち着くカフェやレストラン。最近では古いビルや町家をリノベーションしているケースも多く、新しさと懐かしさが混在した雰囲気あまりの心地よさに、つい長居をしがち。わが家にもこんなくつろぎ空間があったら...と思わず夢がふくらみます。

壁紙の色や柄にこだわってみたり、タイル貼りにして素材や質感の違いをアクセントにしてみたり。部分的に手を加えるだけでも、空間のイメージはずいぶん変わります。ひと息つく時間が、これまでよりもっと心待ちになる。そんな「おうちカフェ」が叶う日も、そう遠くないかもしれません。

住み慣れた今の間取りは気に入っているけれど、そろそろ部屋の雰囲気を変えてみたい。そんな方におすすめなのが、インテリア視点でのリノベーションです。とくに空間の中でもっとも大きな面積を占める「壁」のイメージチェンジは、効果絶大。年月とともに住まいへの愛着が深まるような、とっておきの心地よさを手に入れてみませんか？



色の工夫 / 洗練された北欧テイストでまとめるなら、家具とのコントラストが美しい壁の色をチョイス。



色の工夫 / キャンパスのような白い壁ならアートやグリーンが映えて、憧れのショップのような雰囲気に。



色の工夫 / リビングダイニングに隣接する和室も、色壁や間接照明でプレミアム感のあるおもてなし空間に。



「見える」「隠す」を一体化した、存在感のある収納壁。端正な表情で、空間全体をシックにまとめ上げます。



ガラスのスライドウォールなら、適度に空間のつながりを保ちつつ、プライベートな時間を満喫することができます。



ポイントは、あれもこれもと並べるのではなく、本当に大切なものや好きなものを選びぬくこと。なかなか進まない断捨離のきっかけにもなって、一石二鳥です。



素材の変化 / ナチュラル志向のインテリアにおすすめなのが、木調のアクセントウォール。穏やかな温もりが広がります。



素材の変化 / シックなタイル貼りで、カフェ風の空間を演出。照明は、陰影を生み出すスポットライトで遊び心を。



シンプルなオープン棚にLED照明を組み込んで、小物をライトアップ。



壁のデザインと化したオープンシェルフ。季節や気分に合わせて飾るものや配置を変えれば、心も空間もリフレッシュ!



空間をゆるやかに「仕切る」
家族と過ごす時間も大切にしたいけれど、プライベートな時間も同じくらい大切にしたいもの。椅子ひとつあれば自分だけのスペース、自分ひとりの世界を生み出すことはできるのですが、ご提案したいのは、そこに「あいまいな仕切り」をプラスすること。リビング・ダイニングなど広めの空間の開放感を活かしながらゆるやかに独立性を確保する、という発想です。



インテリア性の高い収納ボードを間仕切りにして半独立コーナーを創出。ちょっとした工夫で住まいの可能性が広がります。

*

ここに紹介したのは、ほんの一例。あなたなら、壁を活かしたどのような部屋づくりをイメージされるでしょうか。DIYでインテリアリノベに挑戦したい、という方もおられると思いますが、物件の構造によっては下地補強などが必要になりますので、事前にプロにご相談されることをおすすめします。

お気に入りの上手に「飾る」
デザイン性はもちろん、ディスプレイや収納といった機能性を持たせることができる点も、壁の魅力のひとつ。若い頃から少しずつ集めた器やアート。旅の先々で巡り合った雑貨。思い出さばい家族写真。そんなお気に入りのアイテムをセンス良く飾れば、ほかにどこにもない個性豊かなインテリアが完成。家族やゲストとの会話もいつの間にか弾む、心豊かな空間が生まれます。